

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」放送原稿＜１０月４日（金）放送分＞

テーマ「奄美図書館１０月行事等の御案内」

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

さて、今年も１０月２７日から秋の「読書週間」が始まります。「２０１３・第６７回読書週間」の標語は、「本と旅する 本を旅する」です。

この読書週間は、終戦まもない１９４７年（昭和２２）年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っている中で、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、公共図書館を含む様々な機関・団体が加わり、「第１回読書週間」が開催されました。その反響が全国に広がり、国民的行事の一つとなって現在に続いています。期間中は、３階閲覧室奄図ギャラリーにて、１９４７年、昭和２２年からの「読書週間」歴代ポスターと標語を展示しますので、ぜひご来館ください。

それでは、奄美図書館の１０月の催しものについてご案内します。

最初に、生涯学習講座「あまみならでは学舎」の６時間目です。今回の科目は、「情報」です。南海日日新聞社編集局長の「松井^{まつい}輝美^{てるみ}」さんを講師に、「南海日日新聞に見る復帰６０年のあゆみ」と題して講演をしていただきます。

期日は、明日１０月５日土曜日、午後２時から午後３時３０分までで、場所は奄美図書館４階研修室です。

次に、奄美図書館の主催事業である「奄美群島日本復帰６０周年記念復帰関係資料巡回展」についてご案内します。

この巡回展では、奄美群島及び鹿児島県立図書館を会場とし、奄美群島における終戦から本土復帰までの年表や、鹿児島、宮崎、関西、関東における復帰運動、その他復帰後の１２市町村のあゆみなど、奄美図書館に所蔵されている貴重な資料等とあわせてパネル展示いたします。

なお会場及び開催期間は、１０月６日、日曜日から１０月１２日、土曜日まで与論町立図書館。１０月１９日、土曜日から１０月２７日、日曜日まで喜界町図書館。

11月3日，日曜日から11月10日，日曜日まで徳之島町生涯学習センター。11月17日，日曜日から11月24日，日曜日まで知名町中央公民館。12月7日，土曜日から12月13日，金曜日まで奄美市立博物館。そして来年の2月11日火曜日から3月14日，金曜日まで鹿児島市の鹿児島県立図書館となっております。皆様のご来場をお待ちしております。

また，奄美図書館では，奄美群島日本復帰関係の資料収集に取り組んでおります。お手持ちの年季の入ったアルバムの中の何気ない一枚が実は貴重な資料かもしれません。当時を知らない方々も，奄美群島日本復帰60周年のこの機に，当時を知ることが家族やお知り合いとアルバムをめくりながら語りあい，崇高な復帰運動の歴史に思いを馳せてみられてはいかがでしょうか。

お手持ちの復帰関係資料（写真・文書・物品等）をご提供いただける方は，県立奄美図書館までご連絡ください。

最後に，奄美図書館では，毎週水曜日の15時30分から16時までの30分間，1階おはなしの部屋において，幼児等を対象とした読み聞かせ「おはなしの森」を行っています。

また，明日10月5日，金曜日の午前10時30分からと，10月11日，金曜日の午前10時，10月19日，土曜日の午前10時からボランティアグループによる読み聞かせもあります。

以上，お知らせしました内容については，ホームページでも詳しくご案内しています。お問い合わせは，電話，FAX，または直接奄美図書館へご来館ください。電話番号は52-0244（繰り返して言う），FAX番号は52-9634（繰り返して言う）です。

県立奄美図書館でした。来週もまたこの時間にお会いしましょう。